

令和4年度 第2回 庄内学園学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年7月20日（水） 14時00分～ 15時30分
- 2 開催場所 庄内学園 会議室
- 3 出席委員 井上 誠 松尾圭介 日置宇津広 佐藤眞悟 佐藤和彦
木村裕子 山中千恵子 石塚藤夫 窪田茂樹 徳増祐志 中山幸雄
新村 桂 山本真哉
オブザーバー 山崎富昭（前伊佐見協働センター所長・保護者）
森下和之（庄内協働センター所長）
- 4 欠席委員 中嶋兼博
- 5 学 校 石田直美（校長） 榊原秀洋（教頭） 伊藤省吾（教頭）
藤井光広（主幹教諭） 宮崎昭浩（教務主任）
古橋美樹（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川誠司（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
（1）子供達の学びについて（授業参観の様子から）
（2）学校が必要とする支援について
- 9 会議録作成者 古橋美樹（CSディレクター）
- 10 会議記録
熟議（熟慮と討議）に入る前に以下のことが行われた。
（1）松尾会長挨拶
授業参観をしてみて順調に授業に参加していると感じた。どんなサポートができるのかを考え、今年で3年目になるので何か形に残したい 旨の話があった。
（2）石田校長挨拶
（子供たちの日常の様子を写真で紹介しながら）22日が終業式。大きな事故なく迎えられるのは皆様のおかげ。庄内学園の子供たちはのびやかに健やかに成長していると感じる。素直に笑顔が出せる、これは学校だけの力ではなく家庭や地域の方々のおかげ。日常に笑顔がきちんと出ている。
中学校中体連の壮行会は、ここ2年間できずにいたが今年を行うことができ、全員が同じ場所に集まれる日常が嬉しく、全力で9年生を応援していた。
9年生は中体連が終わると、大会の応援のお礼を言いに来てくれた。自分のことだけでなく周りのことにも目を向け、気遣える。子供達の成長にととてもうれしく思った。
9年生、8年生が1年生と関わる機会を作り円滑に学校生活が送れていると思う。
子供ととことんかかわる。元気な学校づくり。これをテーマに今後も進めていきたい 旨の話があった。

- (3) 児童・生徒代表者の学校生活についての発表
6年生と9年生の代表による学校生活についての発表があった。
- (4) 第1回学校運営協議会の確認と成果（報告）について榊原教頭より
資料2～4 前回の会議議事録
資料5 花いっぱい大作戦、算数わくわく教室実施。
資料6 北門付近の動線について、資料のとおり6月22日より実施。
資料7 星空観測 本年度は7月27日（水）に実施する。
120名が参加予定
資料8 水やりボランティア 13日間の募集に対して190名の参加希望があった。多くの希望がありチームとしての活動が根付いていると感じる
旨の報告があった。
- (5) 部会別熟議（議長 佐藤和彦）
議長の指示により、各グループに分かれ以下の内容について熟議をし、代表者による発表が行われた。
- ① 子供達の学びについて（授業参観の様子から）
【初等部…2-2国語、中等部…6-1算数、高等部…結団式】

“TEAM心”（佐藤眞悟委員）

- 初等部 2年生国語の授業、板書がわかりやすく工夫が感じられた。子供との意思疎通ができていると思う。年齢に応じた子供達への接し方が大事。
- 中等部 タブレットの活用で、子供たちの学びの様子が先生にきちんと伝わっている。
- 高等部 子供たちでよく考えてやっている。暑い時期は、間隔をとってマスクをはずすようにしたら良いのでは？
運動会が楽しみです。

“TEAM学”（中山委員）

- 初等部 姿勢の悪い子もいたが、先生の話やみんなの意見はきちんと聞いている。自分の考えを表現できている。メリハリがあって良い。
- 中等部 タブレットが活用できている。これまでの活動は問題を解くだけだったが、自分で問題を作っているのはよかった。また、先生のタブレットに児童の意見が集められるので、意見をまとめる能力が高められる。
- 高等部 自分たちで考えて進行をしていて、笑いあり拍手ありで素晴らしかった。大運動会に期待したい。

“TEAM笑・命”（日置委員）

- 初等部 積極的な発言が多い。発表に対する同意もありみんなで元気に授業を行っていた。
- 中等部 タブレット活用がうまくできている。問題を解くだけでなく自分たちで考えて問題を作っていたところが良い。
- 高等部 大運動会に向けての意気込みが感じられた。今年は小中一緒の運動会ということで期待している。

② 学校が必要とする支援について

“TEAM笑・命”（新村委員）

北門動線について、6/22より変更して、ひとまず良くなったが、引き続きより安全な動線を工夫していく。

教育委員会へ予算申請をし、コンクリートの修繕やスロープをつくる等より安全を確保できるようにしていきたい。

予算がない場合は、ボランティアを募り舗装をするイベントに発展できるか？

（日置委員）

今年も星空観測を行う。

水やりボランティアは、急遽募集を行ったが予想以上に集まった。もっと早く準備すればよかった。来年に課題。

“TEAM学”（中山委員）

夏休みの活動…高等部7～9年生の自習サポート（先生に指名された子）

2学期…5年生の算数授業にサポートに入る。

受験前の面接指導…2、3月頃いろんな地域の方に入っていただきたい。

高等部の美術科が講師のため常に学校にいない。子供達が相談しやすいよう美術免許を持った方と子供達をつなげていきたい。人材を探す。

“TEAM心”（佐藤眞悟委員）

2023年の大河ドラマが徳川家康ということもあり、歴史と絡めて自然や地域のことを学び直す良い機会ではないか。三方原・天竜川・浜名湖等いろいろある。花の栽培、はまなこ学習、庄内地区だけでも古い古墳や歴史が残っているので実際に幅広く実施できたらと思う。

以上の発表を受け、校長より

すぐにでも実施していきたい。との発言があった。

指導・講評（教育委員会 教育総務課 小川誠司）

何度か来ているが、コロナで授業参観は実施できていなかったもので、対象学校の運営に関わることがなかなか協議できなかったが、今日することができた。

学校では気づかない、地域の方から見た貴重な意見は必要である。

旨の話があった。

（6）その他の報告・連絡事項等

- ・次回会議は、令和4年11月7日（月）14時から会議室で開催するとの連絡があった。